



- ◆各質問は、「Qx（半角）」で始める。xは最後にとおし番号にするので、提出の時点では、「x」のままとしておく。
- ◆回答肢は、1.、2.、・・・と数字で始める。これが、データ入力の際の入力コードとなる。
- ◆回答選択肢の最後には、「わからない」・「答えない」がいる。それぞれコードとして、8・9（コード番号が1桁の場合）や98・99（2桁の場合）とするのが一般的である。
- ◆「賛成」・「反対」を聞くような場合は、上記のような5点尺度として、「どちらとも言えない」という中間の選択肢を用意する。
- ◆回答肢などをインデントするのに、タブキーを用いずスペースを用いる。